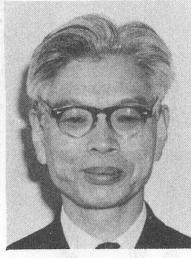




## ごあいさつ



校長 菅 原 久 夫

ときました。

しかし幸いにも、歴代の校長先

生のお人柄を慕って集まられた先

生方はすべて優秀な方々で、事に

あたり判断が適確で、積極的で互

に協力され、仕事を処理しておら

れる様子を傍から見ておりますと

誠に心強く、さすがは新潟高校の

感を深くしております。

生徒諸君は、気迫や根気の点に

いくらか欠けるところもあります

が、素直で洞察力が秀れているの

も、全般的に落ついて、これから

喜び申上げます。

私は三月一杯で所謂停年となり

ます。時流の推移に従つて改める

べきものは改めなければなりません。

私は昭和三年三月第三十四回卒

勉強にスポーツに明るく健康的な

学校生活をおくるてくれるものと

信じております。

勿論それには、学校としても反

省し改革すべき点があるかと思ひ

ます。

今年は例年になく不順で寒い冬

でありましたが、いつしか一足飛

びに夏になり、相変わらず寒暖不順で

あります。同窓の皆様も、ご健勝

にご活躍のことと存じ、心がらむ

喜び申上げます。

私は三月一杯で所謂停年となり

ます。時流の推移に従つて改める

べきものは改めなければなりません。

私は昭和三年三月第三十四回卒

勉強にスポーツに明るく健康的な

学校生活をおくるてくれるものと

信じております。

勿論それには、学校としても反

省し改革すべき点があるかと思ひ

ます。

今年は例年になく不順で寒い冬

でありましたが、いつしか一足飛

びに夏になり、相変わらず寒暖不順で

あります。同窓の皆様も、ご健勝

にご活躍のことと存じ、心がらむ

喜び申上げます。

私は三月一杯で所謂停年となり

ます。時流の推移に従つて改める

べきものは改めなければなりません。

私は昭和三年三月第三十四回卒

勉強にスポーツに明るく健康的な

学校生活をおくるてくれるものと

信じております。

勿論それには、学校としても反

省し改革すべき点があるかと思ひ

ます。

今年は例年になく不順で寒い冬

でありましたが、いつしか一足飛

びに夏になり、相変わらず寒暖不順で

あります。同窓の皆様も、ご健勝

にご活躍のことと存じ、心がらむ

喜び申上げます。

私は三月一杯で所謂停年となり

ます。時流の推移に従つて改める

べきものは改めなければなりません。

私は昭和三年三月第三十四回卒

勉強にスポーツに明るく健康的な

学校生活をおくるてくれるものと

信じております。

勿論それには、学校としても反

省し改革すべき点があるかと思ひ

ます。

今年は例年になく不順で寒い冬

でありましたが、いつしか一足飛

びに夏になり、相変わらず寒暖不順で

あります。同窓の皆様も、ご健勝

にご活躍のことと存じ、心がらむ

喜び申上げます。

私は三月一杯で所謂停年となり

ます。時流の推移に従つて改める

べきものは改めなければなりません。

私は昭和三年三月第三十四回卒

勉強にスポーツに明るく健康的な

学校生活をおくるてくれるものと

信じております。

勿論それには、学校としても反

省し改革すべき点があるかと思ひ

ます。

今年は例年になく不順で寒い冬

でありましたが、いつしか一足飛

びに夏になり、相変わらず寒暖不順で

あります。同窓の皆様も、ご健勝

にご活躍のことと存じ、心がらむ

喜び申上げます。

私は三月一杯で所謂停年となり

ます。時流の推移に従つて改める

べきものは改めなければなりません。

私は昭和三年三月第三十四回卒

勉強にスポーツに明るく健康的な

学校生活をおくるてくれるものと

信じております。

勿論それには、学校としても反

省し改革すべき点があるかと思ひ

ます。

今年は例年になく不順で寒い冬

でありましたが、いつしか一足飛

びに夏になり、相変わらず寒暖不順で

あります。同窓の皆様も、ご健勝

にご活躍のことと存じ、心がらむ

喜び申上げます。

私は三月一杯で所謂停年となり

ます。時流の推移に従つて改める

べきものは改めなければなりません。

私は昭和三年三月第三十四回卒

勉強にスポーツに明るく健康的な

学校生活をおくるてくれるものと

信じております。

勿論それには、学校としても反

省し改革すべき点があるかと思ひ

ます。

今年は例年になく不順で寒い冬

でありましたが、いつしか一足飛

びに夏になり、相変わらず寒暖不順で

あります。同窓の皆様も、ご健勝

にご活躍のことと存じ、心がらむ

喜び申上げます。

私は三月一杯で所謂停年となり

ます。時流の推移に従つて改める

べきものは改めなければなりません。

私は昭和三年三月第三十四回卒

勉強にスポーツに明るく健康的な

学校生活をおくるてくれるものと

信じております。

勿論それには、学校としても反

省し改革すべき点があるかと思ひ

ます。

今年は例年になく不順で寒い冬

でありましたが、いつしか一足飛

びに夏になり、相変わらず寒暖不順で

あります。同窓の皆様も、ご健勝

にご活躍のことと存じ、心がらむ

喜び申上げます。

私は三月一杯で所謂停年となり

ます。時流の推移に従つて改める

べきものは改めなければなりません。

私は昭和三年三月第三十四回卒

勉強にスポーツに明るく健康的な

学校生活をおくるてくれるものと

信じております。

勿論それには、学校としても反

省し改革すべき点があるかと思ひ

ます。

今年は例年になく不順で寒い冬

でありましたが、いつしか一足飛

びに夏になり、相変わらず寒暖不順で

あります。同窓の皆様も、ご健勝

にご活躍のことと存じ、心がらむ

喜び申上げます。

私は三月一杯で所謂停年となり

ます。時流の推移に従つて改める

べきものは改めなければなりません。

私は昭和三年三月第三十四回卒

勉強にスポーツに明るく健康的な

学校生活をおくるてくれるものと

信じております。

勿論それには、学校としても反

省し改革すべき点があるかと思ひ

ます。

今年は例年になく不順で寒い冬

でありましたが、いつしか一足飛

びに夏になり、相変わらず寒暖不順で

あります。同窓の皆様も、ご健勝

にご活躍のことと存じ、心がらむ

喜び申上げます。

私は三月一杯で所謂停年となり

ます。時流の推移に従つて改める

べきものは改めなければなりません。

私は昭和三年三月第三十四回卒

勉強にスポーツに明るく健康的な

学校生活をおくるてくれるものと

信じております。

勿論それには、学校としても反

省し改革すべき点があるかと思ひ

ます。

今年は例年になく不順で寒い冬

でありましたが、いつしか一足飛

びに夏になり、相変わらず寒暖不順で

あります。同窓の皆様も、ご健勝

にご活躍のことと存じ、心がらむ

喜び申上げます。

私は三月一杯で所謂停年となり

ます。時流の推移に従つて改める



# 教育について思うこと

元校長 磯 幸次郎

六月の初めに、退職高校長の会合があつて、新潟へ行く機会を得た。早速新潟高校を、何年ぶりかで訪ねた。菅原校長さんは初対面かと思つたら、以前中央高校に居られた先生で、心安くお話をうながすことができた。そして昔から在職の先生方十数人にお会いし、昔懐しい話に花が咲いて、二時間余りを窓会報に何か書いてくれと、原稿用紙を出されて面くらった。上杉先生は私の在職中の卒業生、いやとも言えず、引受けることになってしまった。その折、上杉先生から同じ話を花が咲いて、二時間余りを窓会報に何か書いてくれと、原稿用紙を出されて面くらった。上杉先生は私の在職中の卒業生、いやとも言えず、引受けることになってしまった。

窓会報に何か書いてくれと、原稿用紙を出されて面くらった。上杉先生は私の在職中の卒業生、いやとも言えず、引受けることになってしまった。その後も、高校三年ではどう大な欠陥だと、当時から私は考えていた。実際、新学制への切換か高校三年とに分割したことは、重い話で、高校三年と大分違っていた。高校三年とに分割したことは、重い話で、高校三年と大分違っていた。高校三年とに分割したことは、重い話で、高校三年と大分違っていた。

高校三年とに分割したことは、重い話で、高校三年と大分違っていた。高校三年とに分割したことは、重い話で、高校三年と大分違っていた。高校三年とに分割したことは、重い話で、高校三年と大分違っていた。

## 振興対策委の協議要旨

振興対策委員長 上村光司

# 「平凡なことを着実に」

振興対策委員長 上村光司

# 私観ボート部史略

56回

児玉栄重

## 草創の栄光

北越の地に新潟中学校の創立をみたのは明治二十五年七月一日のことである。當時廃校になった私立北越学館の端艇、真江、甘粕、柿崎の三隻はそのままわが中学に引きつがれた。部の栄光の歴史は、その第一ページを開いたのである。

輝かしきスタートは「覇者のみ栄光」と、今後の歩みに無言の叱咤と激励をあたえたのである。

この覇権は我が部の神話となり、遺訓となり、誇りとなつて今に言ひ継ぎ語り継がれてるのである。明治三十八年、静かな新潟の町に突如惹起した三校レース事件は、當時アメリカの新聞にも掲載されたほどのビッグニュースであった。

この事件の是非は現在の視点からもとよりこれを論ずることはできない。しかし当時のボート部員のスサノオノミコトぶりは想像できる。なにぶんにも軽傷者百人に及び、サーベル鉤剣による新商突入といハプニングを展開し、この事件により大正五年まで対外試合を禁ぜられたというのであるから。悉徳は数年続いたが、その間に、部のエネルギーは黙々と貯えられていたのである。

われ勝ち

昭和初年、琵琶湖の決戦に涙をのんだ鈴木(大鬼)を主軸にセキを切った様な強化策が継続実施された。この策はみごとに結実してわがボート部の勝利はつづく。

昭和12年関東選手権、昭和13年関東選手権、昭和15年おなじく関東選手権。历年の勝者の合言葉は「関東だけではダメだ。全国覇者に敗れるな。一度敗れたものを必ず倒せ」というアンビシヤスのものであった。

北海の雄、小樽中学、當時神格化されていた本庄中、それに沼津横浜商業、それらに伍して、金剛の強剛としての名をほしいままにした。宿願達成の年は遂にきた。昭和十六年のことである。旅川主将のもと部員が血と涙で育成した実力は、天覧の神宮大会に遺憾なく発揮されたのである。都築、東条両氏は、こもごも語る。「おれたちクルーは平均体重十八貫という巨体のクルーであったよ。だが体重だけで勝てるもんぢやない。覇権たった。鉄橋をスタート台に、佐渡氣

めざしての明け暮れの、一にも練習二にも練習三も練習であつたね。試験を受けるどころか、腕力、度胸、どの点からいっても、あの殺伐の時代にトップの人間がそろついたね。先輩もいたしたものだったね。東北電力の計画だけは了承し、停学中に譲りとおり、誇りとなつて今に言ひ継ぎ語り継がれてるのである。試験よりも練習さ。ある武勇譲で全員停学の処置を受けたことがあったが、学校も暗黙のうちに

古都蕭々の歌になき、信濃河畔に汐鳴りて、瞳伏せし忍徒の、我等が基礎を偲ぶ時、胸に逆巻く青春の、それ紅の色を見よ。

船を越え、中央埠頭を廻り、栗木川から鳥屋野潟に至る遠漕である。つらいものであった。「イー・ジャー・オール」のコックスの叫び声と共に四四キロを一気に漕ぐ。ピッチの修正、反復の結果、クルーのわれわれは、裸で皇太子を上げ下げ出来る様になる。やまは鳥屋野潟の横断であつた。流れのない沼の水質は重いが硬直した選手の指をオールからとにかく四四キロを一気に漕ぐ。ピッヂを上げ下げ出来る様になる。

めざしての明け暮れの、一にも練習二にも練習三も練習であつたね。試験を受けるどころか、腕力、度胸、どの点からいっても、あの殺伐の時代にトップの人間がそろついたね。先輩もいたものだったね。東北電力の計画だけは了承し、停学中に譲りとおり、誇りとなつて今に言ひ継ぎ語り継がれてのである。試験よりも練習さ。ある武勇譲で全員停学の処置を受けたことがあったが、学校も暗黙のうちに古都蕭々の歌になき、信濃河畔に汐鳴りて、瞳伏せし忍徒の、我等が基礎を偲ぶ時、胸に逆巻く青春の、それ紅の色を見よ。

船を越え、中央埠頭を廻り、栗木川から鳥屋野潟に至る遠漕である。つらいものであった。「イー・ジャー・オール」のコックスの叫び声と共に四四キロを一気に漕ぐ。ピッヂを上げ下げ出来る様になる。

めざしての明け暮れの、一にも練習二にも練習三も練習であつたね。試験を受けるどころか、腕力、度胸、どの点からいっても、あの殺伐の時代にトップの人間がそろついたね。先輩もいたものだったね。東北電力の計画だけは了承し、停学中に譲りとおり、誇りとなつて今に言ひ継ぎ語り継がれてのである。試験よりも練習さ。ある武勇譲で全員停学の処置を受けたことがあったが、学校も暗黙のうちに



## 第7回 ボート部

### 特集

### 栄光榮たり

(部歌)  
古都蕭々の歌になき、信濃河畔に汐鳴りて、瞳伏せし忍徒の、我等が基礎を偲ぶ時、胸に逆巻く青春の、それ紅の色を見よ。

FIXからSLIDINGへ

二十年八月十五日。敗戦の日が来た。戦地、あるいは工場からと見、旅川、藤田、外山、東条、堀川、佐藤、平田、神田等。

不死鳥はばたく  
二十年八月十五日。敗戦の日が来た。戦地、あるいは工場からと見、旅川、藤田、外山、東条、堀川、佐藤、平田、神田等。

日本エベレストスキーリング  
日本エベレストスキーリング

日本エベレストスキーリング  
日本エベレストスキーリング

日本エベレストスキーリング  
日本エベレストスキーリング

日本エベレストスキーリング  
日本エベレストスキーリング

日本エベレストスキーリング  
日本エベレストスキーリング

昭和12年、佐藤(寛)、小野坂三斗、三押九押ようやく許された

昭和13年、鈴木(カニ)、部長、冷汗

昭和14年、加藤、志智、都築、中村(三郎)。昭和15年、昭和16年

昭和17年、佐藤(寛)、新保、二

昭和18年、鈴木(三郎)、新保、二

昭和19年、鈴木(大鬼)、新保、二

昭和20年、鈴木(大鬼)、新保、二

昭和21年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和22年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和23年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和24年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和25年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和26年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和27年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和28年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和29年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和30年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和31年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和32年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和33年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和34年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和35年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和36年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和37年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和38年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和39年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和40年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和41年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和42年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和43年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和44年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和45年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和46年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和47年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和48年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和49年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和50年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和51年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和52年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和53年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和54年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和55年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和56年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和57年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和58年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和59年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和60年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和61年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和62年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和63年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和64年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和65年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和66年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和67年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和68年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和69年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和70年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和71年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和72年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和73年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和74年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和75年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和76年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和77年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和78年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和79年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和80年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和81年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和82年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和83年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和84年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和85年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和86年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和87年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和88年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和89年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和90年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和91年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和92年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和93年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和94年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和95年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

昭和96年、新潟中三校の決戦三斗、三押九押ようやく許された

今様良寛様

日本共産党新潟市議会議員山名正二君が六十一歳の生涯を本年二月四日とじられました。

山名君の心情を思うとき單なる  
生への執着でなく、やりたかった

を残してこの世をさられたものと  
思います。

A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing glasses and a dark suit jacket over a light-colored shirt. The image is cropped closely on his head and shoulders.

A black and white portrait photograph of a middle-aged man with dark hair. He is wearing a pair of round-rimmed glasses and a dark suit jacket over a white shirt and a dark tie. The photo is set against a plain, light-colored background.

## 山名正二君の人生経路を履歴か らながめますと

学歴

太正十五年四月  
旧制新潟高等学校理科甲類  
入学

昭和四年三月  
右卒業

昭和四年十一月  
滿洲撫順中學校教諭

日清會  
滿洲奉天中學校教諭  
昭和十九年二月

県立新潟工業学校（後の県立新潟工業高等学校）教諭  
昭和四十二年三月

右校退職

県教職員組合書記長  
昭和二十四年  
県教職員組合執行委員長

を中心約二十年に亘る労働組合役員歴任、一、党歴、議員歴昭和二十八年

懐旧談のラヂオにおかれ様な好でジットと私共を見つめておら同期生のたのしそうな話をホーマンシングな面持で見ておられました。

特に林さんの山名君を見る眼山名君が事実上の林さんの選挙責任者であり、次回は林さんが県に廻り、山名君が市会に出るとうそう云う体制の中での一駒で、また様に感じたのでありました。昭和三十八年の選挙戦に私が名君に応援を始めた時、山名君「齊藤、オレは事實上、林さんは選挙責任者のような立場なので前に直接応援することは出来ないが、同期生にはお前の事をよくはする。シッカリガんばれ」と勵された事も山名君に対する懐かしい思い出となりました。

◎山名君が昭和四十二年の市選挙で新潟市議選はじまって以降得票で最高点当選し、以後の議員としての活躍は多数の人々関心をためておるようでした。山名君と私は政党は違つても市のための新潟市政をつくると云ふ意図にして、戦前のよき時代よ頭に立ちて、戦前に立てた闘争にかけ、青陵健児の質実剛健の氣風を身を以て率先垂範された校長でした。

剽悍にして氣骨ある風貌と、室の隅までひびく朗々たる音吐は代校長として、昭和五年四月から昭和十五年四月迄十余年、青山頭に立ちて、戦前のよき時代よ頭に立ちて、戦前に立てた闘争にかけ、青陵健児の質実剛健の氣風を身を以て率先垂範された校長でした。

吾等がガンジー校長こと梅田郎先生は、旧制新潟潟中学校第十代校長として、昭和五年四月から昭和十五年四月迄十余年、青山の校長宅の庭で二人して岳父ガジー氏より至誠の道を薫育されました。私は校長の次男梅田馨君となり、青雲の志の薰陶でもあります。陸軍士官学校が同期であった関上、学生時代帰郷の都度学校校門の校長宅の庭で一人して岳父ガジー氏より至誠の道を薫育されました。

格は責められ、工場にいたり、おまけにサタクマにつとめました。あるときのクラス会の席にて、手にしながら山名君はクラークにむがって、「オレが市議会で壇の上から、ベルと齊藤がオレをニヤッと見て、ので斗志が鈍つて困るんだ」といながら話を続けておりました。◎山名君の性格や根性は私には全くとも大方の人々は承知していると思います。信念に生きる意を貫く立派な同期生でした。して今様良寛様のような童心はない世に得がたい宝物だと思いません。紙数がありません。

故山名正一君 安らかに

この原稿は市議会の六月定期会が二十日午前二時三〇分になりましたし、緒切時間に追われて、朝方書きました。内容も不備でした。青山同窓の皆様に御意図の程、句も支離メソレツだと思いました。山名君にお詫び申上げると共に、青山の遺勅を作製することに遺族調査のため梅田馨君遣族の年生)がお守りしておられました。以上のように四人逝去され、祖のお墓は長女梅田美智様(昭22年5月27日没)

早速青山同窓会より梅田三七  
長へ、私からは梅田馨少佐へ  
香料をお送り申し上げ墓前に  
ご遺族より同窓会名位に宜敷  
をお願い致しました。折り返  
お札の返事がありました。  
ご遺族の住所は次の通りで  
ます。申して信そは今  
元るを笑た。たが申  
メス  
孟  
七  
新中入学の昭和十八年です  
戦の影は中学生の身に重くの  
かっていた。赤線の人ついた制  
太い鼻緒の足駄が、戦帽と  
トルに幾日も経ずして変化し  
國民精神總動員の国は一  
でも敬礼させられた。新中生  
後の大慨嘆を五月の関屋浜で  
させられた。三時間に及ぶ直  
動の強制。指一本曲げようも  
ら「此の野郎」海に頭を突突  
る四年生。今日今晚でも在校  
上手に歌える応援歌の練習  
道に負けると「お前達が悪い  
道があれば又応援歌の練習。  
に「日本日放課後全員集合」と  
あるとゾーッとして「ア  
はエライ学校に入ったものだ  
うんざりしたものである。小  
員少なきボート部に入った為  
者集団の上級生が絶対にかば  
くれる。馬占山という五年生  
一本触れさせないと眼をかけ  
れる。「オー神様」と思つて  
のに艇庫へ夜かけつけると会  
うんざりしたものである。小  
員少なきボート部に入った為  
者集団の上級生が絶対にかば  
くれる。おっかない先輩である。我々  
は黄昏の艇庫の外に集めら  
て入る五年生が地獄の鬼に見  
生が中で慨嘆される。なんろ  
でもないのにオールの端端を  
ひきいるクルーは綱干（県産  
長捕佐）、大竹（東大医学部  
明44年）先

大分県玖珠郡森町の金山梅田を題材にした小説。若し梅田校長よりご鑑賞下さい。お送りの方は、直接ご遺族又は同窓会へお問い合わせ下さい。付の労をとります。



今  
云

## ハバロフスク市を訪れて（後篇）

40回

新嘉坡建設局長  
章間

汽車

昭和 45 年 7 月 3 日 発行 (6)

車室は軟車と硬車に分かれていて  
て私は軟車の予定であつたが觀  
光団と一緒にあつたので何か間違  
があつたと見えて硬車に乗せられ  
れた。後から替えと言われたが着  
替えもすんでベットに入つていた  
ので面倒だからと断つて目的地え  
向つた。

# ハバロフスク市を訪れて（後篇）

40回 本

間 章 新潟市建設局長

た。私共の扇風機は到着するまで風を送って来なかつた。

列車は全部寝台車でありナホトカ・ハバロフスク間を運転している。人によっては定期列車とも言ひ又は船の発着に合わせて運転する不定期列車とも言ひ、はつきりしなかつたがさほど重要な事でも無いので別に質問する事もしなかつた。

勿論広軌であり、涯し無い原野の中を走っている。森林の中を走つてると程のものでは無かつた。時々通過する小駅には中二階の踊り場や玄関先で旗では無く棒の様なものを上下又は左右にゆくり振つてる老婆や青年を見かけたが、之がソ連の踏切番だろう。

二〇戸から一〇戸位の部落が沿線に点在していた。又之に見合う様な畑が原始林とも原野ともつかぬ所に作られている。汽車が早いので何を植えているのか、麦、馬鈴薯、トマトなどの食料と他に名の知れない草花も咲いていた。

開拓時代を思わせる掘立小屋も多く働いている人影は見えなかつた（時間は夕食後だつたけれど）諸所に乾草の山がある事から多分畜でも飼つてゐるのだろう。

一面緑に覆われたなだらかな平地とも丘陵ともつかない北海道の田舎の様な美しい広々とした感じである。窓外の景色は午後九時過ぎまで明るいが恐らく相当寒そうだ。通過した道路上で自動車は殆ど見なかつた。

河川と言ふ位のものもあるがソ連では小川位のものとしか考えてゐないのか提防などは殆ど見られない。所々えぐり取られている所もあったがそのままである。労力不足の所だから手がつけられないのか、川など勝手に流れでるとの

た。私共の扇風機は到着するまで風を送つて来なかつた。思考する事だらう。災害復旧費何十億円となるのは必要である。橋梁などを殆ど木橋である。鉄橋までの手が届かないと思う。終戦後には手が届かないものである。踏切に

於ける交通事故もないし列車妨害調子で合理化をすれば、赤字の心配は無くなるのではないかと思ふ

駅名もどこかには出ている。だけ何駅か私は殆どわからぬ。ホームに屋根は無い、ベンチが數個あるだけで日本国有鉄道も之の駅名もどこかには出ている。だとは暗さだけではない。

個あるだけで日本国有鉄道も之の駅名もどこかには出ている。

調子で合理化をすれば、赤字の心配は無くなるのではないかと思ふ。ホームに屋根は無い、ベンチが數

個あるだけで日本国有鉄道も之の駅名もどこかには出ている。

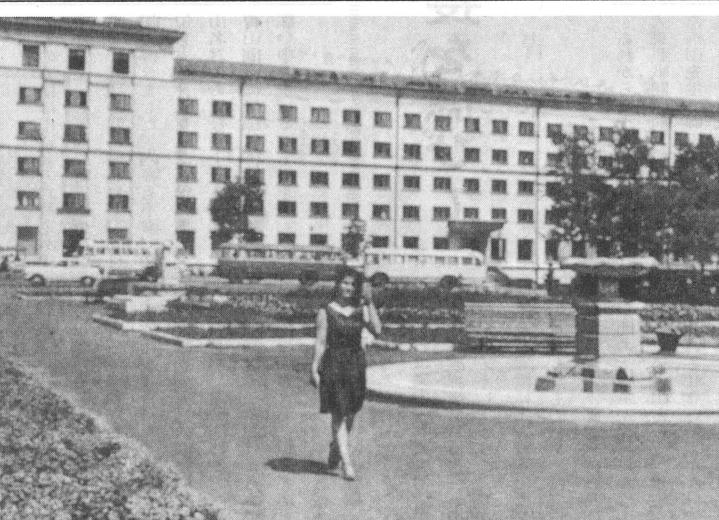
するかの様に最近北冰洋に投入れる碎水船も威力を見せ始めている様である。之が成功して無限なる地下資源の開発が進んで来 saràアメリカも安心出来なくなるのではないか。

今は宝の持ち腐れである。

又私共に遠慮なく視察地の希望を言えとドミニン市長に言われてバイカル湖畔にある世界一の水力発電所を見たと申出た所が今幸不幸にして飛行機の便がないので汽車で早速手配すると言つてくわびつくりして、感謝しながら泊めた。詳しく述べようとしたら下された事もある。

今回の旅行では飛行機は一度も利用しなかつた。

何と言つても新潟まで一日横へは二日かかると言つても一日住の差は気しない位で、大国のおおらかさが随所に現っている。



察したのは三万人位の団地であった。労力が極度に不足しているので婦人も働かねばならない。日本に於ける共稼ぎとは一寸異なる。その為子供用の施設が重点がおかれる。托児所、保育園、幼稚園から小学校は平行して建設される車も少ないけれど之等の施設は車の通る道路を横断しなくても良い様に配置され団地や団地内の道路は諸所に段位の階段をつけて、車は入れない様にしてある。之が何も無い所で建設されるのだから苦勞はない。

政府の基本計画によつて一応の施設は出来上るが内容的には不充分なものもある様で、それ以後は各企業の実力で改善し増設していくのである。ノルマは容易に達成出来る程度のものらしく、製品価格も政府が決定するが最初から利益になる。又ノルマ達成若しくは超過した場合には別途賞金が出て来る。企業の社長以下全部国家公務員であり同一労働組合員でもある。

この利益の使用法については労働組合が殆ど決定権を有し、ボーナスにしたり、各種施設の改善、増築又は能率向上の為の機械の購入にもあて、ビオニールを含む各種リクリエーション施設に投入されることになる。

かくして各企業の実力と創意で除々に改善されている。

住宅建設が先行しているので一般土木事業の遅れは目立つている。道路も後廻わしになり、地下メートルも冬期間は凍結するので、上下水道も着工していない。年度から3ヶ年計画で整備する事に決定したと聞いたが、ソ連より訪れる人々は新潟市の水道施設を見ると、非常に口惜しがると言っているが矢張り必死に研究しているのだろう。

ハバロフスクを幾つかの区域に分けて各団地を建設し、夫々工業商業等々の特色を持たし思ひ付きの建設ではない。一団地毎に纏めて散在しているので、一部だけ見ても大都市との印象は受けない。緑によつて隔離されている健康的な都



六月二十一日、青陵健児の祭典  
青陵祭が四年ぶりの好天に恵まれ  
華やかに開催された。  
時あたかも六月安保決戦を叫ぶ  
左翼陣営の動きの激しき折、いか  
なる青陵祭になることかと、興味  
関心浅からぬものを持つ母校の  
門をくぐった。生徒の中には、こ  
の非常時に青陵祭どころではない  
と非協力的な者も若干いるという  
生徒会執行部がプログラムの前  
置きに「人の和」を強調している  
のは良識派の一部生徒への穩やか  
な批判と見てとれる。

青陵祭の最大の呼び物は仮装応  
援であるが、どうも記者のような  
ロートルには昔の仮装行列のバン  
カラが懐しい。パンカラもマンネ  
リになつたが、仮装応援も新味  
の出しようがないらしく、毎年同  
じようなものを見せられる。今年  
は何かあるかと期待していたが、  
テレビの人気番組、CMの物真似  
に終つたようである。

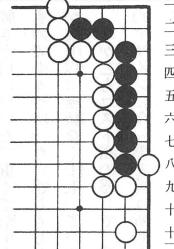
だが、仮装応援で第一位になつ  
た四連合は「白虎隊」。唯一の硬派  
であった。他は何だかわのわか  
らぬ西洋踊りで、大道具、小道具  
と金のかかっている割りには見ば  
えがしない。漫画を見ていると思  
えば氣は済むが、どうも骨がない  
そこへ行くと「白虎隊」は記者  
にも懐しいものだし、演技も真剣  
でホロリとさせられた。これが第  
一位になつたことでロートル記者  
は意を強くした。巷間、親子の断  
絶、世代の断絶が喧伝されている  
が、どうして、どうして、審査の  
若き高校生達はロートル我と同じ  
心情を持つてゐるのである。青陵  
祭見物のせめても慰めはこれで  
あつた。西洋踊りよりも、切腹、  
刺し違えの美学に若き世代も共鳴  
するところがあるので、滅びゆ  
く者に涙する心根も失つてはいな

### 青山棋院入門資格検定試験問題

白先

第一の着手は明白。これで簡単に黒死かと思えば、左にあらず。第四の着手に妙手ありて、石の下となる。それでは黒死かと思えば、これ又左にあらず。その後も変幻自在、死かと思えば活、活かと思えば死。手順の妙もここに極まる。結果いかに?

13 14 15 16 17 18 19



解答は母校内同窓会宛に  
送ってください。  
正解と正解者氏名は次号に  
掲載します。

最後に、同窓生諸兄、来年の青  
陵祭には多数誘い合わせて見物に  
い。

仮装応援第一位になつた「白虎隊」  
に接することは、若返りの妙薬で  
あると信じる次第です。

## 会員の異動

(昭和 45 年 1 月以降)  
(事務局に連絡のあったもの)

卒業回数	氏名	職業・勤務先	住所	卒業回数	氏名	職業・勤務先	住所
18	塩谷友厚	45. 6. 18 東海通商KK社長・東京海上火災常務取締役					
22	藤田耕二	45. 5. 10 第四銀行頭取					
34	山名正二	45. 2. 4 新潟市議会議員・県立新潟工業高校教諭					
41	山田忠平	45. 6. 9 新潟いすゞモーターズ・田中商会					

## 物故会員

卒業回数	氏名	死亡年月日	履歴
18	塩谷友厚	45. 6. 18	東海通商KK社長・東京海上火災常務取締役
22	藤田耕二	45. 5. 10	第四銀行頭取
34	山名正二	45. 2. 4	新潟市議会議員・県立新潟工業高校教諭
41	山田忠平	45. 6. 9	新潟いすゞモーターズ・田中商会